

「都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト」
「首都圏での中小地震と大地震の発生過程の関係の解明」
平成 28 年度第 1 回（通算第 10 回）検討会・打ち合わせ議事録

日時：平成 28 年 6 月 2 日（木）13:30～17:30

場所：東京大学地震研究所 2 号館 5 階第一会議室

出席者（敬称略）

1. 実施担当者

| | | |
|-----------|-------|------|
| 東京大学地震研究所 | 教授 | 佐竹健治 |
| 東京大学地震研究所 | 特任研究員 | 村岸 純 |
| 東京大学地震研究所 | 特任研究員 | 中村亮一 |
| 東京大学地震研究所 | 特任研究員 | 五島朋子 |

2. 業務協力者

| | | |
|---------------------|--------|------|
| 東京大学地震研究所 | 准教授 | 鶴岡 弘 |
| 東京大学地震研究所 | 准教授 | 酒井慎一 |
| 統計数理研究所 | 名誉教授 | 尾形良彦 |
| 東京大学史料編纂所 | 教授 | 榎原雅治 |
| 名古屋大学 | 准教授 | 山中佳子 |
| 新潟大学 | 教授 | 矢田俊文 |
| 産業技術総合研究所地質調査総合センター | 研究企画室長 | 藤原 治 |
| 産業技術総合研究所活断層・火山研究部門 | 主任研究員 | 行谷佑一 |
| 伊東市教育委員会 | 主幹 | 金子浩之 |
| 地震予知総合研究振興会 | 副主任研究員 | 石辺岳男 |
| 深田地質研究所 | 客員研究員 | 都司嘉宣 |

3. オブザーバー等

| | | |
|--------------|-------|------|
| 東京大学地震研究所 | 教授 | 平田 直 |
| 株式会社まえちゃんねっと | 代表取締役 | 前嶋美紀 |

【議事次第】

13:30 開会

13:30 - 13:35 開会の挨拶

プロジェクト代表 平田 直 (東京大学地震研究所)

座長：課題代表 佐竹 健治 (東京大学地震研究所)

13:35 - 14:00 【話題提供】「千葉県九十九里町片貝地区における津波堆積物調査で検出されたイベント堆積物」

五島朋子 (東京大学地震研究所)

(発表 20 分, 質疑応答 5 分)

14:00 - 14:25 【話題提供】「気象庁震度データベースの有感余震記録から大地震の震源域推定は可能か? - 歴史地震への適用可能性の検証 -」

石辺岳男¹・松浦律子¹・岩佐幸治¹・佐竹健治²

(1. 地震予知総合研究振興会 2. 東京大学地震研究所)

(発表 20 分, 質疑応答 5 分)

14:25 - 14:50 【話題提供】「熊本地震の起震断層と死者分布」

都司嘉宣 (深田地質研究所)

(発表 20 分, 質疑応答 5 分)

14:50 - 15:10 休憩

15:10 - 15:35 【話題提供】「1855 年安政江戸地震における家屋倒壊率の再検討—武蔵国幸手領・川崎領—」

矢田俊文 (新潟大学)

(発表 20 分, 質疑応答 5 分)

15:35 - 16:00 【話題提供】「関東地域の異常震域の再検討—1855 年安政江戸地震の震源像解明に向けて—」

中村亮一¹・村岸 純¹・西山昭仁¹・佐竹健治¹・石辺岳男²

(1. 東京大学地震研究所 2. 地震予知総合研究振興会)

(発表 20 分, 質疑応答 5 分)

16:00 - 16:15 休憩

16:15 - 17:25 ビジネスミーティング

- (1) 平成 28 年度業務計画について
- (2) 史資料データベースの構築・公開に向けて
- (3) 安政江戸地震の地震像解明に向けて
- (4) 本プロジェクトのまとめと課題

17:25 -17:30 閉会の挨拶

プロジェクト代表 平田 直 (東京大学地震研究所)

17:30 閉会

以上